

全国スポ少軟式野球県大会

西友クV 県代表に

第37回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会県大会は20、21日、大町市運動公園野球場で行われ、西友クラブ(伊那市)が優勝を飾り、地元開催の北信越大会(7月19、20日、伊那市宮野球場)出場を決めた。

大会は各地区予選を勝

回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会
長野県大会

長野県大会



優勝した西友クラブ (チーム提供)

ち抜いた8チームが参加。初戦で大勝した西友クラブは準決勝で朝陽育成会(長野市)を6-1で下し、吉田(塩尻市)との決勝も10-1で快勝した。3試合で計36点を挙げる一方、わずか3失点と堅守も光った。5、6年生で9人と選手層は

薄いものの投打で圧倒。白鳥利男監督は「重視している守り勝つ野球ができた。全員が頑張ってきた」と大会を振り返り、県代表として挑む北信越大会に向けて「細かいプレーを修正し、一つでも多く勝ちたい」と引き締めていた。

西友クラブは13日に行われた伊那市スポ少選手権大会を制し、開催地枠で北信越大会出場を決めていた。今回の優勝で県代表となったため、同大会で2位だった伊那スターズが繰り上がって開催地枠での出場権を得た。

(有賀政宗)

結果は次の通り。

▽1回戦

吉田 15-1 屋代

(塩尻市) (千曲市)

佐久クラブ 6-1 竜東

(佐久穂町) (伊那市)

西友クラブ 20-1 高出

(伊那市) (塩尻市)

朝陽育成会 10-4 御代田北

(長野市) (御代田町)

▽準決勝

吉田 13-12 佐久クラブ

西友クラブ 6-1 朝陽育成会

▽決勝

西友クラブ 10-1 吉田